



こまくさ

令和6年

3月8日 No38

仙北市立生保内小学校

学 校 報

教育目標～夢に向かって やさしく!かしこく!たくましく!

令和5年度卒業式に向けて 1日1日を大切に

朝の会の時間、各教室から「朝の歌」が聞こえてきます。2月末頃からは、卒業式で歌う歌が聞こえてくるようになりました。それは、校歌や国歌であったり、在校生の歌「ピリーブ」であったり、ほぼ同時刻に、全校に明るく元気な歌声が響いています。6年生が歌う歌は「旅達の日」です。低音と高音の2つのパートに分かれ、YouTubeの練習用番組なども使って練習しています。

在校生の卒業式練習が今日(8日)から始まりました。学校のリーダーとして頑張ってくれた6年生の門出を、感謝の気持ちを込めてお祝いできるように、心をひとつにしてがんばっていきます。

卒業式は、いよいよ来週の金曜日(15日)に近づいてきました。卒業する6年生も、見送る在校生も1日1日を大切に、最後の思い出作りを楽しんで欲しいです。

卒業式(6年生)の練習風景から



6年生は卒業証書のもらい方等の所作を繰り返し練習しています。

学校の様子から

ピアノの調律日:3月4日

3月4日は年に1回のピアノの調律日でした。毎年、本校では卒業式の前にピアノの調律をしています。卒業式では、綺麗なピアノの音色と心のこもった歌声で、卒業生を送り出したいと思います。



なごり雪:3月5日

暖冬のため、例年にない早い春の訪れを感じていたところでしたが、3月に入り「なごり雪」が降り、外の景色も一変しました。廊下の窓を額縁にして、木々に積もった雪の様子を撮ってみました。

現在本校では、急に寒くなったことにより体調を崩している子どもが見られます。先週に比べると、インフルエンザ等の感染症に罹っている子どもの数は少なくなってきましたが、まだまだ油断できない状況が続いています。そのため、学校では健康観察や手洗い、マスクの着用等の声かけをして予防に努めているところです。家庭でも、子どもさんの健康観察等をよろしくお願いします。



※なごり雪とは、春になっても消えずに残っている雪や春に降る雪を意味します。気象用語ではなく、気象では最後に降る雪は「雪の終日」と表現されます。

